

いのち 生命を生み出す母親は いのち 生命を育て いのち 生命を守ることをのぞみます

新座母親大会

第45回

2024年 10月6日(日)

13:00~16:00

記念講演

13:00

ふるさと新座館
野火止公民館

講義室 1.2

給食費無償の意義と希望

—世代間分断を克服する地域給食—

福嶋 尚子 さん

「隠れ教育費」研究室／教育行政学者



プロフィール
(裏面参照)



●当日の資料代は200円です。

第45回新座母親大会実行委員会

連絡先 tel.090-5199-0679(嶋田) 090-6343-9886(藤井)

<http://www.nizahahaoya.net/>

母親大会とは

1945年、ヒロシマ・ナガサキの被爆に続き、1954年のビキニ水爆実験で三たび死の灰の犠牲者を出した日本の母親たちが、「子どもたちを核戦争から守ろう」と原水爆禁止の運動を始めました。

この声は平塚らいてうたちにより世界に伝えられ、世界母親大会がスイスのローザンヌで開かれました。日本代表を送り出すため、1955年、東京で第1回日本母親大会が開催されました。

それから69年、「生命を生み出す母親は…」のスローガンのもとに、多くの団体・個人が毎年母親大会に集まり、問題を話し合い、行動をすすめています。

新座母親大会は

新座母親大会は年1回、市内の小中学校や公民館を会場に大会を開催してきました。

今年はコロナ禍の影響で、5年ぶりの開催となります。母親たちを中心に広く市民が参加し、分科会や全体会で話し合いや学習を重ねてきました。1975年の第1回大会から、今年で第45回を迎えます。

大会の運営は、母親連絡会が毎年実行委員会を発足させて行っています。10の市民団体・グループと地域から参加する個人で構成されています。

今年の母親大会は、福嶋尚子先生の講演が中心となります。

新座市でも小中学校の給食費を無償にしてほしいという要望が高く、市議会本会議でも陳情が賛成多数で通っています。

福嶋先生の講演を力に、新座市でも、給食費無償化実現に向けて、運動を広げていきましょう！

母親大会の参加者は

母親だけでなく、父親、若もの、高齢者など、だれもが参加できます。

そして、幅広い参加者の、あらゆる立場や主義主張を大切にして、お互いの一致点を見つけあいながら、自由な話し合いが行われています。



福嶋 尚子 プロフィール

「隠れ教育費」研究室／教育行政学者

研究関心は、公立学校教育にかかる保護者の経済的負担、学校財務、不登校、子どもの権利。

主著に『隠れ教育費』（太郎次郎社エディタス、2019年、共著）、『教師の自腹』（東洋館出版社、2024年、共著）。

18歳の息子がいる。

第45回新座母親大会実行委員会

地域実行委員(個人名は略) 新座市教職員組合 新座民主商工会 医療生協さいたま新座支部
新日本婦人の会新座支部 新座市学童保育支援員労働組合 新座市民主教育をすすめる会
年金者組合新座支部 埼玉土建新座支部 新座市職員労働組合 性と子育てを考える会